

情報・システム研究機構教育研究評議会（平成28年度第4回）議事要旨

日 時：平成29年1月24日（火） 13：30～15：30

場 所：情報・システム研究機構会議室

出席者：合原一幸評議員、田中讓評議員、鳥海光弘評議員、キャロライン・ベントン評議員、北川源四郎評議員（議長）、藤井良一評議員、大山敬三評議員、桂勲評議員、樋口知之評議員、白石和行評議員、喜連川優評議員、中村卓司評議員、安達淳評議員、伊藤聡評議員、

陪席者：

（監 事）鈴木監事

（事務局）後藤事務局長、塩原事務局次長、小野寺総務課長、成田財務課長、
田原 URAS マネージャー、笹島監査室長

（研究所）長谷川極地研・統数研統合事務部長、岩田情報研総務部長、
能住極地研・統数研統合事務部共通事務センター長、中島遺伝研管理部長

議事に先立ち、議長より、本会の成立要件の確認があった。

議 事：

【審議事項】

（1）統計数理研究所長候補者の推薦について

統計数理研究所運営会議長の代理である伊藤評議員より、資料1-1～1-7（1-1～1-4は回収資料）に基づき、選考の経過及び候補者の業績等について説明があり、審議の結果、機構長が樋口知之氏を次期統計数理研究所所長にすることと決定した。

（2）平成29年度経営協議会外部委員候補者について

北川機構長より、資料2に基づき説明があり、審議の結果、了承され、候補者への就任依頼を行うこととなった。

なお、追加の候補者が決定したときには、3月の本会議を待たずにメール審議にて諮る旨の説明があった。

（3）就業規則等の一部改正について

藤井理事より、資料3に基づき説明があり、審議の結果、今後の改善（案）について、過半数労働者代表への意見照会を経て、役員会にて審議することが了承された。

(4) 情報・システム研究機構規則等の一部改正について

藤井理事より、資料4に基づき説明があり、審議の結果、役員会にて審議することが了承された。

【報告事項】

(1) 研究教育職員に係る人事異動について

北川機構長より、資料5に基づき報告があった。

(2) 平成29年度予算編成方針(案)について

藤井理事より、資料6に基づき報告があった。

(3) 平成29年度国立大学法人運営費交付金等予定額の伝達について

藤井理事より、資料7に基づき報告があった。

(4) 外部評価に係る自己点検書について

大山理事より、資料8に基づき報告があった。

(5) 平成27年度の業務の実績に関する評価結果について

大山理事より、資料9-1～9-6に基づき報告があった。

(6) 教育研究評議会評議員からの提言とその対応状況について

藤井理事より、資料10に基づき報告があった。

引き続き、報告内容を中心に自由討論が行われた。

【自由討論】

- 今まさに波に乗っている分野を扱っているので、ぜひ研究開発法人に対しても積極的にアプローチして関係をもってみたらどうか。研究開発法人側も、自分たちが蓄積したデータをサイエンスの世界に組み込みたいと思っているので、そこで機構の力を発揮してみてもどうか。

→ 外部の各機関でもビックデータをテーマにしたプロジェクトが増えているが、その中で機構が果たす役割は各分野の横串を通すことだと考えている。

- 人材育成や国際化という観点からも、研究開発法人と連携し、常に国際的なビックプロジェクトを打ち出すことが重要だと思う。

→ 大学共同利用機関法人、研究開発法人の双方共、それぞれの良いところを生かし、

大学にはない特色を持たないと学生は集まってこない。大学とは学生の層が違うので、大学共同利用機関法人、研究開発法人と大学の間でうまく連携したい。クロスアポイントメントも一つの手法であると考えている。大学の先生をクロスアポイントメントで引き入れると、相乗的に学生も機構に連れてきてもらえるというメリットがあると思う。

- 機構内の連携強化のためには、年に数回は、異分野の若い研究者が集まって議論する機会を設けてはどうか。
- 現場を見ていると、ポテンシャルがあるのに異分野融合の場に奥手になりがちな研究者が多い。そういった研究者同士を接触できる場に引き込んでいく仕組みづくりの必要性を感じている。
- 科学技術振興機構のさきがけ、CREST等の文部科学省関連のプロジェクトでは、戦略目標が極めて狭いためポテンシャルがありながら取りこぼされてしまっている研究者がいる。彼らの受け皿となるよう機構の持つ横断的に分野をつなげるという特性を発揮してほしい。
- 第3期に入り、この機構の研究所の構成について、結果的には、基礎と応用を兼ね備える良いアンサンブルであると感じている。
- 機構の知名度向上には、「大学共同利用機関」という名称を変更して、対大学でしか活動していないというイメージを払拭してはどうか。

- ・ 前回議事要旨案については、特に意見はなく、原案どおり了承された。
- ・ 大学共同利用機関シンポジウム2016について案内があった。

(次回の教育研究評議会の日程について)

- ・ 次回の教育研究評議会は、3月22日(水) 13:30から開催の予定。

以上

《配付資料》

- ・ 前回議事要旨（案）
- ・ 統計数理研究所所長候補者の推薦について・・・【資料 1－1】（回収資料）
- ・ 所長候補者選考報告書・・・【資料 1－2】（回収資料）
- ・ 所長候補者履歴書・・・【資料 1－3】（回収資料）
- ・ 研究業績一覧・・・【資料 1－4】（回収資料）
- ・ 情報・システム研究機構が設置する大学共同利用機関の長の選考等に関する規則・
・・・【資料 1－5】
- ・ 情報・システム研究機構統計数理研究所長候補者の選考について・・・【資料 1－6】
- ・ 情報・システム研究機構統計数理研究所長の任期に関する規則・・・【資料 1－7】
- ・ 情報・システム研究機構経営協議会外部委員候補者について（任期：H29. 4. 1～
H31. 3. 31）・・・【資料 2】
- ・ 就業規則の一部改正事項（案）・・・【資料 3】
- ・ 情報・システム研究機構規則等の一部改正について・・・【資料 4】
- ・ 研究教育職員に係る人事異動について・・・【資料 5】
- ・ 平成 29 年度予算編成方針（案）について・・・【資料 6】
- ・ 平成 29 年度国立大学法人運営費交付金等予定額の伝達について・・・【資料 7】
- ・ 情報・システム研究機構 平成 28 年度自己点検書・・・【資料 8】
- ・ 平成 27 年度に係る業務の実績に関する評価結果について・・・【資料 9－1】
- ・ 平成 27 年度に係る業務の実績に関する評価結果・・・【資料 9－2】
- ・ 国立大学法人等の平成 27 年度評価結果について・・・【資料 9－3】
- ・ 機能強化に向けた取組状況一覧・・・【資料 9－4】
- ・ 国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況・・・【資料 9－5】
- ・ 平成 27 年度評価に係る評価方法、審議経過等について・・・【資料 9－6】
- ・ 教育研究評議会評議員からの提言とその対応状況について・・・【資料 10】